

事業所名

ハビリテーリングセンターvivre・放課後等デイサービス

支援プログラム

更新日

令和7年

6月

1日

法人（事業所）理念		私たちは社会福祉事業の責務を自覚し、誠実な行動を通じて質の高いサービスを地域社会に提供することにより、安心して豊かな福祉社会の実現に貢献します。								
支援方針		主に重症心身障がい児への授業終了後及び長期休業時の療育、医療ケアを行い、自立支援と保護者のレスパイトを行う								
営業時間		学期中 長期休業時	14 9	時 15 00	分から 17 17	時 15 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康状態の把握、異常の早期発見、呼吸管理、排痰補助、吸引、胃瘻・胃管からの注入（医療ケアは主治医からの指示書に添って行っている） 感染予防、変形予防の為に装具の正確な装着、てんかん発作時の対応、排便補助、特殊浴槽での入浴								
	運動・感覚	遊びを通しての機能訓練、感覚過敏への訓練、立位訓練、歩行訓練、指先を使った訓練、ストレッチ								
	認知・行動	同じ空間で過ごし遊びを通してお友だちに関心を持てる、一緒に遊べる、事業所でリラックスして過ごす								
	言語 コミュニケーション	1人1人の特性に配慮したコミュニケーションの方法を考え行う								
	人間関係 社会性	1人遊びや協同遊びの活動を通し、自己理解や他者理解を養う								
家族支援		障がい特性に配慮した家庭環境の整備への助言 家族からの相談に対する適切な助言				移行支援	ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備			
地域支援・地域連携		支援学校との連携、情報共有 医療機関、市町村との連絡、連携、情報共有 支援相談員との連絡、調整、情報共有				職員の質の向上	全体会での研修（2回/年）、リーダー会での研修（毎月）、外部研修、法人内研修			
主な行事等		夏祭り・外出（公園への散歩・ショッピングセンターでのお買い物・お花見）・クリスマス会・書き初め・運動場での遊び（ボーリング・輪投げ・ボールプール）								